商品の基礎先物投資の方法

作成: 株式会社コモディティー インテリジェンス

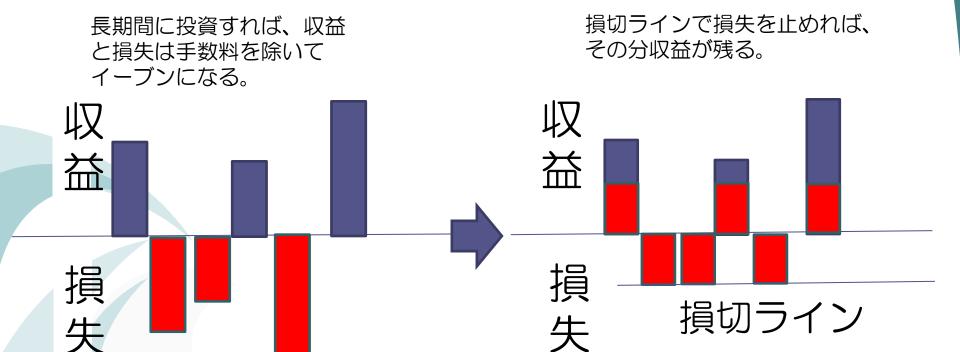
商品先物投資の3つの特徴

- 1) 価格が透明で、恣意的に動かされることが無いので、 論理的に考えれば当たりやすい。予測が他の投資に 比較して簡単である。
- 2) 銘柄が少ないので、全部の銘柄の情報をかなり集めることが可能。
- 3) ハイリスク・ハイリターンなので、短期間で発生する損失も大きいが利益も大きい。

商品先物投資の3つの原則

- 1) 損切りの励行。
- 2) 資金を目いっぱい使わない。
- 3)管理者を別に置く。

1)損切りの励行 一旦決めたルールは変えない。



2)目いっぱい資金を使わない

商品先物取引は証拠金取引であり、維持証拠金がなくなると強制決済となります。

たとえば、金を1kg買うと4000円/gなら400万円必要です。

しかし、東京工業品取引所で金を一枚、1kgを4000円/gで一年先物(1年後に400万円を払って金1kgを受け取るという契約)で買うと、証拠金の11万4千円を預託するだけで契約できます。

これは35倍のレバレッジだということです。

ところが、金価格が114円反対に動くと証拠金はなくなり 追証がかかります。翌日正午までにさらに11万4千円預託しないと 業者がロスカットしてしまいます。

114円の値動きは1週間以内の値動きです。

論理的には、金1枚買うのに400万円預託しておけば、絶対に 追証はかかりません。現物を買ったことと同じになり、金価格がゼロ にならない限り、証拠金は十分あるからです。

つまり、投資家は11万4千円から400万円の間の資金でより 大きな取引を狙うことができます。

しかし、一般に、たとえば100万円預託すると8枚買いたくなります。これは金を8kg、3200万円分購入予約したことになります。証拠金は91万2千円となり、残金は8万8千円です。ところが、金価格が11円動くと、8枚で8万8千円となり、証拠金がゼロとなるので、追証がかかります。10円の値動きは1日以内です。

こうして追証がかかると、損切りを余儀なくされ、損切ラインに余裕がなくなります。

お金があるから投資するのではない。

当たると思う投資があるから投資 すべきである

3)管理者を置く

住友商事の浜中氏、ベアリングズ証券のニックリーソン氏、大和銀行の意井口氏、最近ではJPモルガンチェース銀行等、大きな損失を出した人々は、最初は小さな損失を隠そうとしたことが穴を大きくしていったという経緯があります。

初期の損失を損切していれば防げた大きな損失は枚挙にいとまがありません。その欠陥は、管理不足です。バックオフィスがしっかり投資をウォッチしていれば、大きな損失は未然に防ぐことができ、損失が小さければ、いつか大きな利益の山に当たることがあります。

自己管理はとても難しいことなので、奥様か第三者に取引を管理してもらうことは必要だと思います。

商品先物投資の3つのアプローチ

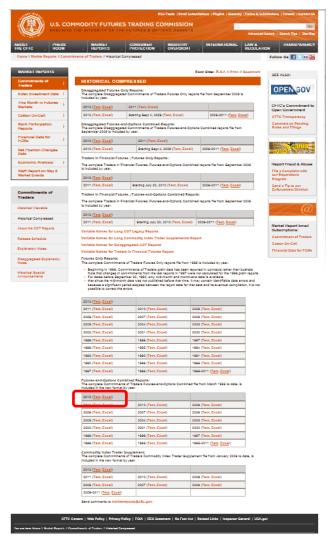
- ① ファンダメンタルアプローチ 価格は商品の需給によって動くということを前提に、 その商品の供給サイドと需要サイドの動向を観察して、 需給がタイトになると思えば買い、需給が緩和すると 思えば売るという投資態度。
- ② テクニカルアプローチ 一般的なテクニカル指標に基づいてチャート上で価格の 今後の動向を判断するもの。あまり難しい理論より、 抵抗線や支持線、傾向線などで判断する方が当たりやすい。 なぜなら多くの人が同じラインを引くから。 移動平均線や、ADR、売られ過ぎ、買われ過ぎを示すRSI, ストキャスティックスティック、ボリンジャーバンド程度は有効。
- ③ 内部要因分析 もっぱら、毎週金曜日(日本時間土曜日)にCFTC(米国商品先物 取引委員会)から公表される火曜日までのファンドの建玉の変化を 自分でエクセルに記帳し、変化を求める。

CFTCのサイト



http://www.cftc.gov/About/index.htm

米国商品先物取引委員会(CFTC)のサイト COMMITMENTS OF TRADERSの HISTORICAL COMPRESSED



下から二番目のコラムの Futures-and-Options Combined Reports: の2012年を開く。

海外商品先物取引の例

~昨年12月の講義の通りに売買したらどうなったか?~

12月20日の講義で金は上がるといったので、翌日金をNYMEXで 1枚証拠金9122.5ドルで買った。

金の買い			NY金	注釈
	1	Inisial Margin	\$9,112.5	当初証拠金
<1> 2011/12/21	2	買い	\$1,614	12月講義の翌日
<2> 2012/2/10	3	売り	\$1,725	任意の日
	4=3-2	值差	\$111	売り-買い
	5	最低取引単位	100オンス	取引所の設定
	6=4×5	Gross 利益	\$11,100	取引の収益
	7	手数料	\$12.6	(往復分)
	8=6-7	Net利益	\$11,087	実際の収益
	9=8÷1	Gross資金効	122%	証拠金に対する利
		率		益率
	10=<2>-<1>	取引期間	51⊟	取引日数
	①=⑩÷①×365	資金効率(年 率)	871%	年率換算利回り

買い 売り



楽天証券の場合、維持証拠金が金の場合は、6750ドルです。

当初証拠金9112.5ドルは、取引単位の100オンスでは91.13ドル/オンス下落するとなくなりますが、9112.5ドルが6750ドルを下回ったときに追加証拠金の請求があります。 つまり、当初証拠金9112.5ドルー維持証拠金6750ドル=2362.5ドル下落つまり、オンス当たり23.62ドル下落すると、追証がかかります。

ということは、1614ドルで購入した金価格が1590.37ドル以下になると追証がかかっています。12月29日には1523.8ドルまで下がり、評価損失が、9000ドル出ているので、必要資金は、当初証拠金の9112.5ドル以外に、さらに9000ドルー6750ド=2250ドルかかっています。また、5%の損切を決めておいた場合は、1614ドル×5%=80.7ドル以上の損失となり、買ってから1週間で損切していることになります。この場合の損失は8070ドルです。

12月20日の講義でトウモロコシは上がるといったので、翌日トウモロコシをシカゴ商品取引所で1枚証拠金2700ドルで買った。

トウモロコシの買い			トウモロコシ	注釈
	(1)	Inisial Margin	\$2,700	当初証拠金
<1>2011/12/21	2	買い	¢616	
<2> 2012/2/10	3	売り	¢631	任意の日
	4=3-2	値差	¢15	売り-買い
	(5)	最低取引単位	5,000ブッシェ ル	取引所の設定
	6=4×5	Gross 利益	\$750	取引の収益
	7	手数料	\$12.6	(往復分)
	8=6-7	Net利益	\$737	実際の収益
	9=8÷1	Gross資金効率	27%	証拠金に対する利益 率
	⑩=<2>-<1>	取引期間	51⊟	取引日数
	$0 = 0 \div 0 \times 365$	資金効率(年率)	195%	年率換算利回り



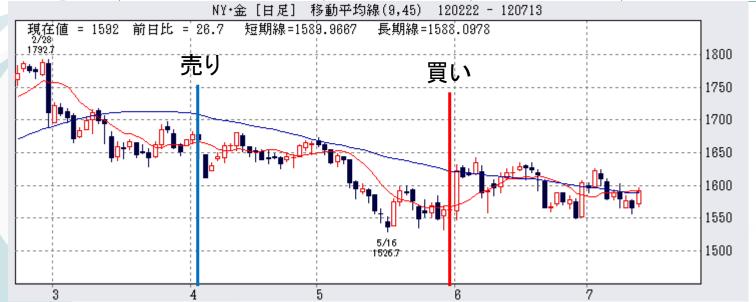
楽天証券のトウモロコシの維持証拠金は2000ドルです。つまり、トウモロコシ価格が当初証拠金2700ドルから2000ドルを割り込んだ場合、700ドル分下がった場合、つまり、616セントが14セント下がった場合追証がかかります。1月に18日に592セントまで下落しています。要するに、証拠金だけ預託しているのでは、追証がすぐにかかってしまうということです。

したがって当初証拠金の2倍から3倍の資金を入れてそれを使わなければ追証の心配をする必要はないということです。

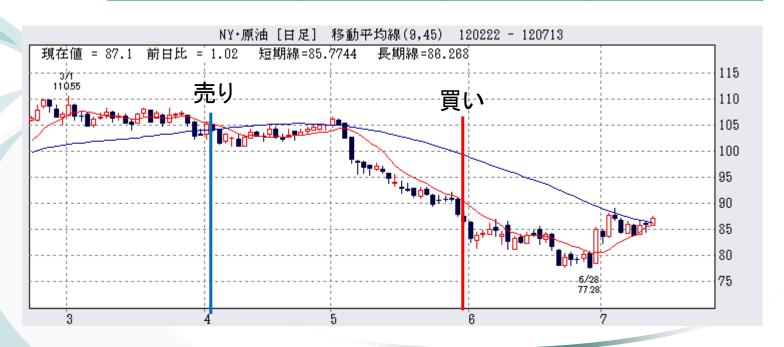
海外商品先物取引の例

~昨年3月の講義の通りに売買したらどうなったか?~

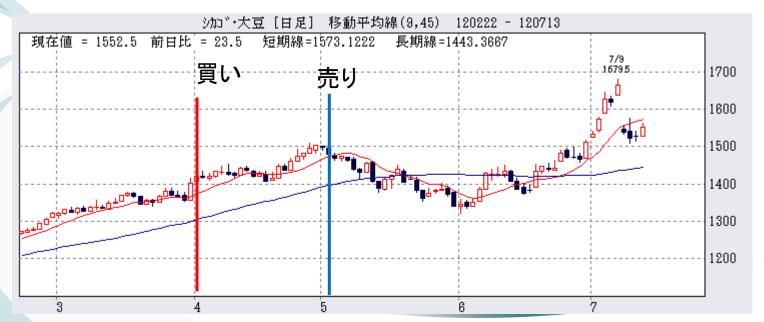
金の売り			NY金	注釈
	1	Inisial Margin	\$9,112.5	当初証拠金
<1> 2012/4/2	2	買い	\$1,563	12月講義の翌日
<2> 2012/5/30	3	売り	\$1,677	任意の日
	4=3-2	值差	\$114	売り-買い
	5	最低取引単位	100オンス	取引所の設定
	6=4×5	Gross 利益	\$11,400	取引の収益
	7	手数料	\$12.6	(往復分)
	8=6-7	Net利益	\$11,387	実際の収益
	9=8÷1	Gross資金効率	125%	証拠金に対する利益率
	<pre>(0)=<2>-<1></pre>	取引期間	58⊟	取引日数
	$0 = 0 \div 0 \times 365$	資金効率(年率)	786%	年率換算利回り



原油の売り			NY原油	注釈
	1	Inisial Margin	\$6,210.0	当初証拠金
<1> 2012/4/2	2	買い	\$87	12月講義の翌日
<2>2012/5/30	3	売り	\$105	任意の日
	4=3-2	值差	\$18	売り-買い
	5	最低取引単位	1,000バレル	取引所の設定
	6=4×5	Gross 利益	\$18,000	取引の収益
	\bigcirc	手数料	\$12.6	(往復分)
	8=6-7	Net利益	\$17,987	実際の収益
	9=8÷1	Gross資金効率	290%	証拠金に対する利益率
	<pre>10=<2>-<1></pre>	取引期間	58⊟	取引日数
	$11 = 10 \div 11 \times 365$	資金効率(年率)	1823%	年率換算利回り



大豆の買い			大豆	注釈
	1	Inisial Margin	\$4,050	当初証拠金
<1> 2012/4/2	2	買い	¢1,421	12月講義の翌日
<2> 2012/5/2	3	売り	¢1,480	任意の日
	4=3-2	<u> </u>	¢59	売り-買い
	5	最低取引単位	5,000ブッシェル	取引所の設定
	6=4×5	Gross 利益	\$2,950	取引の収益
	\bigcirc	手数料	\$12.6	(往復分)
	8=6-7	Net利益	\$2,937	実際の収益
	9=8÷1	Gross資金効率	73%	証拠金に対する利益率
	10=<2>-<1>	取引期間	30⊟	取引日数
	$11 = 10 \div 11 \times 365$	資金効率(年率)	882%	年率換算利回り



株式会社コモディティー インテリジェンス

では、以下の情報を作成しています。 配信ご希望の方は以下にメールで配信希望とご記入の上ご連絡ください。 1カ月程度無料配信させていただきます。



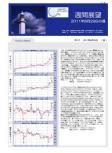


毎週月曜日 週刊ゴールド 毎週火曜日 週刊経済指標 毎週水曜日 週刊穀物 毎週木曜日 週刊原油 毎週金曜日 週刊砂糖またはコーヒー 毎週金曜日 週刊展望 月2回のコメ



メール: <u>kondo@commi.cc</u> ホームページ: http://commi.cc/







電話 03-3667-6130

ファックス: 03-3667-3692

住所: 〒103-0014 東京都中央区日本橋蠣殻町1-11-3-310